

2022 年度

事業報告書・決算書

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

公益財団法人三鷹国際交流協会

目 次

事業報告書

事業の概要	3
会員の現況	5
事業実績	6
ウクライナ避難者に寄り添った取組	14
理事会等の開催実績	22
役員体制	25

決算書

貸借対照表	28
正味財産増減計算書	29
正味財産増減計算書内訳表	31
財務諸表に対する注記	33
附属明細書	36
財産目録	37
監査報告書	38

参考資料

収支計算書	41
収支計算書に対する注記	53

事業報告書

事業の概要

2022年度は、新型コロナウイルスの感染拡大後3年が経過する中、ラウンジ等の交流活動に加えて、Kick-off Meeting やフェアウェルパーティーなど一部の事業が中止となりましたが、外国籍市民の支援事業である日本語教室と子ども教室については、会員ボランティアの熱心な協力のもと、年度当初から対面で本格再開することができました。交流事業や国際理解事業についても、5月には国際交流ウォークラリー、8月には子ども世界の文化体験会、9月には最大のイベントである国際交流フェスティバル、そして年明けの3月には国際交流スキーツアーをそれぞれ3年ぶりに開催することができました。

再開した事業については、所管する各部会等での入念な協議を重ね、感染防止対策を徹底した上での実施となりました。とくに、国際交流フェスティバルについては、前年度の3月に幹事会を立ち上げ、コロナ禍での開催方法について徹底的な検討を行いました。三鷹市感染症対策アドバイザーの監修を受けて、飲食することができる専用のエリアを設置したほか、人との密を避けるため西園競技場を含めた広いスペースを会場とし、開放的な雰囲気を出することで、イベントの成功と感染防止対策の両立を実現することができました。国際交流スキーツアーについても、参加者全員に抗原検査を受けてもらい陰性が確認された場合にのみ参加可能とするなど、参加者の安全を確保して実施しました。

また、ロシア連邦の軍事侵攻を受けてウクライナから日本へ避難された方々を地域で受け入れ支えることを目的として、三鷹市等との共催で市民のウクライナへの理解や交流を深めるイベント「ウクライナ特別企画事業」を開催しました。ウクライナの民族楽器バンドウーラの演奏や歌のコンサートを皮切りに、従来の国際理解講座やことばと文化講座、ボランティア企画国際交流イベントについて、ウクライナをテーマとした企画にしたほか、2月には解説講演付きウクライナ映画上映会、3月には日本ウクライナ友好協会 KRAIANY の協力のもと、ウクライナの歌やダンス、食べ物に加え、民芸品を作るワークショップなどを楽しめるイベント「ウクライナデー」を開催しました。

ウクライナ避難者支援については、三鷹市への転入に伴う行政手続きのサポートをはじめ、避難直後のごみ出し方法や防災対策など、日常生活に必要な情報提供や相談対応など、避難者に寄り添った個別の支援を行いました。また、日本語教育の一環として、地域の文化を学ぶバスツアーや料理や茶道体験を通じて日本の食文化や伝統文化を紹介するイベントなど、ウクライナ避難者と MISHOP の日本語学習者が交流する取り組みも実施しました。

理事会・評議員会は、それぞれ適時に開催され、決算や予算などすべての議案について円滑に決議や承認が行われました。6月3日開催の評議員会では理事の任期が満了したため、16人の理事（3人の理事の退任と新理事の就任）が選任され、6月10日開催の理事会において、現在の理事長、副理事長及び常務理事が再任されました。また、評議員については年度中に3人が辞任し、新たに2人が選任され、現在は15人となっています。

財務状況については、繰越収支差額による減額補正や予算執行時の縮減等に取り組んだことから、当初予算では4,108万円余としていた基本財産の取崩し額が3,700万円となりました。

三鷹国際交流協会は、これからも公益財団法人としての社会的責務を果たし、多文化共生社会の実現、地域の国際化の推進のため、次の「基本方針」に基づいた、さまざまな活動を積極的かつ着実に展開するとともに、ポストコロナにおける事業の再構築に取り組んでまいります。

基 本 方 針

三鷹国際交流協会（MISHOP）は、市民ボランティアの参画のもと、地域の国際化を推進するため、

- ◆ 市民と外国籍市民の交流を促進する活動
- ◆ 市民の国際理解を促進する活動
- ◆ 外国籍市民の生活・教育を支援する活動

を積極的に展開します。

また、こうした「交流」「理解」「支援」に向けた活動の基盤として、

- ◆ 多文化共生の拠点化に向けた活動

を着実に推進します。

2010年3月策定

会 員 の 現 況

(2023 年 3 月 31 日現在)

◆ 維持会員の現況

一般会員 264 人
学生会員 1 人
合 計 265 人

◆ 賛助会員の現況

16 団体 (50 音順)

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団
学校法人杏林学園
国際基督教大学
酒井薬品株式会社
株式会社修友社
東京井の頭ロータリークラブ
東京三鷹ライオンズクラブ
東京三鷹ロータリークラブ
東京むさし農業協同組合
ブルーマウンテン株式会社
株式会社丸利根アペックス
三鷹商工会
三鷹青年会議所
明星学園高等学校
明治大学附属明治高等学校・明治中学校
ルーテル学院大学

◆ 協会登録外国籍市民

449 人

◆ 年会費

一般会員 3,000 円
学生会員 1,000 円
賛助会員 50,000 円

事業実績

I 地域における国際交流の推進事業（定款第4条第1号関係）

日本人と外国籍市民が交流を通じ、多文化理解を促進し、国際化意識の高揚を図ることを目的としています。2022年度は感染防止対策を徹底しながら、一部の事業を除いて再開しました。

1 ジャパニーズ・ラウンジ、イングリッシュ・ラウンジ 《中止》

日本人と外国籍市民とが日本語または英語で自由に交流する活動を中止しました。

（関連事業「リモート de おしゃべり」8ページ参照）

2 ボランティア企画国際交流事業 《一部再開》

日本文化や世界の料理を紹介する「世界を食べよう」について、「ウクライナ特別企画事業」として開催しました。また、日本人と外国籍市民との交流を図る野外での小イベント「課外ラウンジ」は開催を中止しました。

3 三鷹国際交流フェスティバル 《再開》

市民に幅広い国際交流の機会を提供するため、第31回三鷹国際交流フェスティバル(MISHOP WORLD 2022)を3年ぶりに開催しました（共催：三鷹青年会議所、後援：三鷹市）。

開催に当たっては、幹事会を立ち上げて徹底した感染防止対策の検討を行い、飲食専用エリアの設置や会場規模の拡大など、来場者等の安全確保に努めました。また、新たな取り組みとして、特設サイトによる情報提供やメインステージのライブ配信等を行いました。

<事業実績>

日時 9月25日（日）10:00～15:30

会場 都立井の頭恩賜公園西園・競技場、文化交流広場及び野球場周辺

来場者 延べ46,000人



4 国際交流ウォークラリー 《再開》

小グループで市内のコースを巡り、日本人と外国籍市民、外国籍市民同士の交流を深めるため、ウォークラリーを実施しました。なお、感染防止対策の徹底を図るため、少人数での開催としました。

＜事業実績＞

日 時 5月15（日）12:30～16:00

コース 三鷹駅前コミュニティ・センター
周辺

参加者 総数 35人

（外国籍市民7か国、16人・
日本人ボランティア19人）



5 国際交流スキーツアー 《再開》

スキーを通じて日本人と外国籍市民との交流を図りました。実施に当たっては、参加者全員に抗原検査を実施したほか、移動するバス内での密を避けるなど、感染防止対策を講じました。

＜事業実績＞

実施日 3月11日（土）～12日（日）

場 所 シャトレーゼスキーバレー野辺山（長野県南佐久郡川上村）

宿 泊 三鷹市校外学習施設「川上郷自然の村」

参加者 25人（外国籍市民5か国、11人・日本人14人）



6 フェアウェルパーティー 《中止》

年末に1年間の協会の活動を振り返るとともに、日本人会員と外国籍市民との親睦を深めるフェアウェルパーティーを中止としました。

7 リモート de おしゃべり

外国籍市民が、リモートツール（Zoom）を用いて日本人と会話・交流することのできるオンライン上での「居場所」の提供を行いました。なお、1月からは対面で交流する「ラウンジ de おしゃべり」を試行的に実施し、新しいラウンジ活動に向けて準備・検討を行いました。

＜事業実績＞

日 時 第2、第4金曜日の15:30～16:30

1月からは第4金曜日に「ラウンジ de おしゃべり」を開催（3回）

外国籍参加者 延べ15か国、59人（リモート44人、ラウンジ15人）

登録ボランティア 5人

II 国際理解の推進事業（定款第4条第2号関係）

世界の国や地域の文化に触れ、理解を深めることにより、日本人と外国籍市民との相互理解の促進を図ることを目的としています。2022年度はウクライナからの避難者支援の一環として一部の事業を「ウクライナ特別企画事業」の位置づけで開催するとともに、感染防止対策を徹底しながら、全ての事業を再開しました。

1 ことばと文化講座 <再開>

市民が日常生活の中で外国籍市民と交流し、相互理解を図る一助となるよう、外国語の学習と合わせて、その国の社会、歴史などの文化的な背景を学ぶ「ことばと文化講座」について、「ウクライナ特別企画事業」として開催しました。

（関連事業「ことばと文化講座 ～ウクライナ～」18ページ参照）

2 国際理解講座

市民の国際理解の促進に向け、世界の歴史や文化、トピックをテーマに講演会を実施する「国際理解講座」について、「ウクライナ特別企画事業」として開催しました。

（関連事業「ウクライナ理解講座」19ページ参照）

3 子ども国際理解教室 <再開>

市内の学校のニーズに応じて、協会で活動している外国籍市民を学校の授業に派遣し、国際理解教育の支援を行いました。

<事業実績>

実施校 明星学園高等学校

2年生2クラス

日時 ①2月24日(金) 8:40~10:30

②2月27日(月) 10:40~12:30

派遣 外国人ボランティア

①5か国、5人

②6か国、6人



4 子ども世界の文化体験会 <再開>

世界の伝統文化や音楽などを子ども同士や親子に体験する機会を提供することで、国際交流と多文化理解の促進を図りました。

なお、感染防止対策の徹底を図るため、少人数での開催としました。

<事業実績>

親子で楽しもう! スティールパン

日時 8月27日(土) 14:00~15:30

会場 三鷹駅前コミュニティ・センター

地下1階大会議室

協力 PAN NOTE MAGIC

(スティールパンオーケストラ)

参加者 35人



Ⅲ 外国籍市民への生活支援活動の推進事業 (定款第4条第3号関係)

外国籍市民が、日常生活や学校生活を送るうえで必要な日本語の学習や相談などの支援を行いました。2022年度は感染防止対策を徹底しながら、一部の事業を除いて再開しました。

1 日常生活相談

外国籍市民の日常生活に関する相談や情報提供などを行いました。2022年度は、とくに三鷹市と連携・協力してウクライナ避難者の日々の様々な相談に鋭意取り組みました。また、ウクライナ避難者の支援については、日本財団の助成金を受けて取り組みました。

2 日本語教室

外国籍市民が安心して生活できるよう、また地域コミュニティへの参加の契機となるよう、日常会話の日本語習得を支援することを目的に「日本語教室」を実施しました。2022年度はとくにウクライナ避難者向けに「日本語スターター講座（全5回）」も併せて実施しました。

<事業実績>

日 時 毎週土曜日 10:30～11:30

会 場 国際交流センター会議室

外国籍受講者 6か国、16人

参加ボランティア 6人

（関連事業「日本語スターター講座」14ページ参照）

3 外国籍児童・生徒の学校生活支援

(1) 子ども教室

外国籍の児童・生徒などの居場所づくりとして、また楽しく充実した学校生活を送れるよう、生活対応言語を中心とした日本語の習得と学習思考言語を中心とした教科の習得を支援する「子ども教室」を実施しました。コロナ禍以降、概ね月2回の開催としていましたが、6月からは毎週開催に変更しました。

また、学習する児童・生徒が増えていることから、参加ボランティアを拡充し、実施体制の確保を図りました。

<事業実績>

日 時 ①4月～5月 概ね第2、第4土曜日の午後

②6月以降 毎週土曜日の午後

会 場 国際交流センター会議室

学習児童・生徒 12か国、24人

参加ボランティア 20人

(2) 語学サポート

市立小中学校に編入した日本語が不自由な児童・生徒のため、教育委員会からの要請に応じて有資格のボランティアを派遣し、日本語のサポートを行いました。

<事業実績>

実施校 9校（小学校6校、中学校3校）

学習児童・生徒 9か国、12人（小学校9人、中学校3人）

時 間 延べ584時間

参加ボランティア 8人

4 日本語ボランティア講習 <中止>

日本語支援活動（日本語教室、子ども教室、LLJ）を行っている会員の他、広く一般市民も対象とした講習会の開催を2022年度も中止としました。

5 通訳・翻訳ボランティアサービス

三鷹市と協働で実施している通訳・翻訳ボランティアサービス制度について、利用申請の受付と派遣等を行いました。

<事業実績>

ボランティア登録者数	232人（対応可能言語数 16言語）
利用件数	4言語、8件（翻訳3件・通訳5件）
参加ボランティア	延べ13人

6 災害発生時等の外国籍市民支援対策 <再開>

災害の発生に備え、MISHOPとして3年ぶりに三鷹市総合防災訓練に参加しました。

<事業実績>

日時	10月2日（日）10:00～12:00
会場	三鷹市立第七中学校
外国籍参加者	5人
参加ボランティア	3人



7 LLJ（日本語個人レッスン）活動支援

外国籍市民にマンツーマンで日本語を教える会員グループである「LLJ」（Let's Learn Japanese）の活動を側面的に支援しました。リモートツールを使った活動のほか、11月から対面でのレッスンを再開しています。

IV 広報事業

協会の活動を広くPRするとともに、市民の国際理解促進に向けた情報提供を行いました。

1 ホームページの運用

協会のボランティアの協力を得て、日本語・英語・中国語・ハンガール・やさしい日本語の5カ国語に対応したホームページの運用を行いました。

2 会報・ニュースレターの発行

ボランティア会員及び外国籍市民に協会の活動を紹介するため、会報及びニュースレターを送りました。会報は事業の告知などを中心に計9回発行し、外国籍市民向けに発行しているニュースレターについては、日本で生活する上での様々な情報提供を中心に毎月1回（計12回発行）の発行を行いました。

また、協会が主催するイベントなどの再開に伴い、「みんなの活動だより」の発行を11月から再開しました（計3回発行）。

V 三鷹国際交流センター等管理運営受託事業（定款第4条第4号関係）

三鷹市から指定管理者として指定を受けている施設の管理業務を行いました。

<指定管理業務の内容>

管理施設	三鷹市中央通りタウンプラザ 国際交流センター・女性交流室
協定内容	上記施設に係る使用、貸出及び管理・運営業務
協定期間	2019年4月1日～2024年3月31日

VI 市民の国際活動に対する助成事業

市民の自主的な国際交流活動を財政的に援助し、その活性化を図るため、①国際交流・支援に係る市民団体活動助成と②ホームステイ助成の2つの助成制度を設けています。

<事業実績>

国際交流・支援に係る市民団体活動助成	1件
ホームステイ助成	実績なし

VII その他

1 維持会員報告会（Kick-off Meeting） <中止>

協会の各部会における活動計画を報告する「Kick-Off Meeting」を中止としました。

2 共催事業 <中止>

東京大学教養学部と共催で例年実施している「三鷹市民と東京大学三鷹国際学生宿舎生との集い」について、開催を中止としました。

3 後援事業

- 日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス（説明会と教育相談）
 - 主 催 公益財団法人武蔵野市国際交流協会
 - 日 時 7月10日（日） 12:30～17:00
 - 会 場 スイングビル11階（武蔵野市）
- ウクライナ支援チャリティー『音楽と共に』（コンサート）
 - 主 催 一般社団法人アサヒ国際文化交流協会
 - 日 時 2月24日（金） 19:00～21:00
 - 会 場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

4 会員グループ活動

- L L J（Let's Learn Japanese） ⇒ リモート及び対面による活動、
マッチングは概ね隔週木曜日
- 時事問題について語り合う会 ⇒ リモートによる活動
- E E S（Enjoy English Speaking） ⇒ リモートによる活動
- 時事英語を楽しむ会 ⇒ 開催なし
- 「タイム」を読む会 ⇒ 毎月第3水曜日
- 龍縁会（中国語勉強会） ⇒ 開催なし
- サランバン（ハングル勉強会） ⇒ 毎週水曜日
- Women's Reading Club ⇒ 開催なし
- 囲碁の会 ⇒ リモートによる活動
- 温泉研究会 ⇒ 開催なし

5 職場体験等 <<中止>>

市内中学校の生徒を受け入れる「職場体験」及び市内等の大学生を受け入れる「インターンシップ」の事業について中止としました。

ウクライナ避難者に寄り添った取組

ロシア連邦の軍事侵攻を受けてウクライナから三鷹市へ避難された方々を地域で受け入れ、支えることを目的として、日本財団の助成金等を受けて、避難者の一人ひとりに寄り添った活動に一年を通して取り組みました。また、ウクライナ文化を地域の人たちに身近に感じてもらうため、様々なイベントや講座を「ウクライナ特別企画事業」として実施しました。

「ウクライナ特別企画事業」の実施に当たっては、三鷹市、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団、世界連邦運動協会三鷹支部、三鷹青年会議所との共催により行いました。

◆ ウクライナ避難者の数

21世帯、33人（2023年3月31日現在）

1 避難者への支援・交流

(1) 転入手続きのサポート

三鷹市と連携して市役所での転入に係る様々な行政手続きに同行し、窓口の案内やサポートを行いました。さらに、金融機関での口座開設やハローワーク等にも同行しました。

(2) 生活の困りごと相談

バスの乗り方や公共施設（図書館やコミュニティ・センターなど）の開館時間や利用方法、場所の案内などをサポートしました。また、居住する住宅の自治会からの依頼に応じて、ごみの出し方や分別方法などの案内を行いました。

(3) 日本語スターター講座

日本語教室のボランティアの協力を得て、避難者向けに「日本語スターター講座」を実施しました。通常行っている日本語教室とは別日程で行い、全ての講座が終了した後、他の外国籍の参加者と一緒に通常の日本語教室に参加することができるようになりました。

<事業実績>

日時 全5回

5月19日～6月16日の木曜日、

10:30～11:30

会場 国際交流センター会議室

受講者 10人

参加ボランティア 2人



(4) ヘアカットサービス

希望する避難者の方々を対象に、地元美容師の協力を得て、無料のヘアカットサービスを提供しました。

<事業実績>

日 時 5月6日(金)、
5月14日(土)、
5月24日(火)
会 場 国際交流センター会議室
参加者 9人



(5) 買い物ツアー（スーパーマーケットガイド）

避難者からの要望に応じて、スーパーマーケットでの買い物を手伝える「買い物ツアー」を実施しました。実際に現場に同行し、日本の食材の種類や使い方、買い物の仕方、さらには調理方法について参加者に説明しました。

<事業実績>

実施日 6月7日(火)、6月9日(木)、
6月11日(土)
参加者 10世帯



(6) 防災出前講座

三鷹市防災課と連携して防災出前講座を実施しました。ウクライナ避難者が居住している住宅の集会所を開催場所とし、講座終了後には住民同士の交流会を実施しました。

<事業実績>

日 時 7月3日(日) 10:00~12:00
参加者 30人
(うちウクライナ避難者8人)



(7) 三鷹市の自転車貸与

避難者からの要望をにやえて、三鷹市のシェアサイクル事業の空き自転車を活用して、自転車の無償貸与を行いました。引き渡し時には、警視庁が作成している自転車の乗り方ガイドを冊子にして配布しました。

<事業実績>

貸出台数 9台(9人)

(8) 民間企業が実施する生活用品等の支援事業の斡旋

民間企業が無償提供する生活用品の要望等を取りまとめ、斡旋するなどの調整を行いました。

<事業実績>

ソフトバンク株式会社(スマートフォン) 13台(13人)

株式会社良品計画(家具、電化製品等) 43品目(14世帯)

(9) 年末交流会

ウクライナ避難者とMISHOPに通う日本語学習者及び協会ボランティアが、ゲームやおしゃべりをしながら相互理解を深める交流会を開催しました。

<事業実績>

日時 12月17日(土) 10:30~12:00

会場 国際交流センター会議室等

参加者 48人(うちウクライナ避難者13人)



(10) 茶道体験会

ウクライナ避難者とMISHOP日本語教室の学習者が、茶道体験やおもてなしの心を体験しながら、地域の人たちとの交流を図りました。地域で活動する団体の協力を得て実施し、当日は箏や尺八の演奏など、日本文化の紹介も行われました。

<事業実績>

日 時 1月28日(土)

①11:00~12:00、②14:00~15:00

協力・会場

NPO 法人伝統文化と和みの広場

(三鷹市牟礼5-10-24)

参加者 10人

(うちウクライナ避難者6人)



(11) 日本語課外教室(料理)

日本語学習の一環として、ウクライナ避難者をはじめとした学習者が、日本の家庭料理を作りながら、使用する食材の名前や料理の進め方、味わいなどの言葉を学びました。

<事業実績>

日 時 2月4日(土) 10:30~14:00

会 場 三鷹市生涯学習センター

料理実習室

メニュー 豚汁、おむすび、小鉢

参加者 13人

(うちウクライナ避難者3人)



(12) 日本語課外教室(バスツアー)

日本語学習の一環として、ウクライナ避難者をはじめとした学習者に、三鷹市内を巡るバスツアーを実施しました。地域の観光名所や公共施設を紹介し、地域への理解を深めました。

<事業実績>

日 時 3月18日(土) 9:00~12:00

コース 三鷹市周辺(国立天文台、
三鷹市大沢の里古民家、
三鷹の森ジブリ美術館など)

参加者 10人

(うちウクライナ避難者6人)



2 ウクライナ文化への理解を深めるイベント・講座

※「ウクライナ特別企画事業」として、三鷹市、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団、世界連邦運動協会三鷹支部、三鷹青年会議所との5者共催で実施しました。

(1) ウクライナ民族楽器のコンサート

ウクライナの民族楽器「バンドウーラ」のコンサートを開催しました。開催に当たっては、協会のボランティアに運営の協力をいただきました。また、ウクライナ避難者の方々も招待しました。

<事業実績>

タイトル バンドウーラの調べ

ウクライナの音楽の世界

日時 5月13日(金) 19:00~21:00

会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

出演者 カテリーナさん

(三鷹市在住のバンドウーラ奏者)

参加者 569人

(うちウクライナ避難者9人)



(2) ことばと文化講座 ~ウクライナ~

ウクライナ語の学習と合わせて、ウクライナの文化を学ぶ連続講座を開催しました。3つのクールに分けて、時間帯や回数を変えて実施しました。

<事業実績>

日時 ① 5月20日(金)、5月27日(金)、6月3日(金) 全3回
18:30~20:30

② 6月11日(土)、6月18日(土)、6月25日(土) 全3回
10:00~12:00

③ 1月14日~3月25日の毎週土曜日、全10回
10:00~11:30

会場 ① ② 三鷹市生涯学習センター 学習室

③ 国際交流センター会議室

講師 東京外国語大学名誉教授 中澤英彦さん

参加者 ① 27人 ② 25人 ③ 15人

(3) ウクライナ理解講座

ウクライナの歴史的な国家形成過程や言語・民族など社会全体の変遷や現況、そしてロシアの独特な歴史観に焦点を当てたウクライナ侵攻に関する講座を、全3回にわたり開催しました。

<事業実績>

テーマ・日時

- ① ソ連の民族政策とウクライナ国家
5月28日(土) 14:00~16:00
- ② 「マイダン革命」以降のロシア・ウクライナ関係
6月21日(火) 18:30~20:30
- ③ ロシアのウクライナ侵攻と歴史観
2月18日(土) 17:00~19:00

会場 三鷹市生涯学習センター ホール

講師 ① ② 東京外国語大学教授

鈴木義一さん

③ 東京外国語大学准教授

巽由樹子さん

参加者 ① 77人 ② 70人 ③ 76人



(4) ウクライナ料理を知ろう

ウクライナ料理「ボルシチ」を一緒に作りながら、ウクライナについてのお話を聞いたり、交流を楽しむイベントを開催しました。

<事業実績>

日時 7月30日(土) 10:30~15:00

会場 三鷹市生涯学習センター

料理実習室

講師 マリアさん

(バンドゥーラ奏者カテリーナさんの母)

参加者 14人



(5) トーク交流イベント

日本在住のウクライナ人から、ウクライナの街のようす・生活・文化、日本での生活で感じたことなどについてお話を聞く交流イベントを開催しました。講師を変えて2回開催しました。

<事業実績>

- 日時 ① 5月21日(土) 14:00~16:00
② 6月19日(日) 14:00~16:00
- 会場 ① 三鷹市福祉センター 会議室
② 三鷹市生涯学習センター 学習室
- 講師 ① アナスタシアさん
(都内大学院に通う留学生)
② オレクシーさん
(元協会登録外国籍市民)
- 参加者 ① 15人 ② 8人



(6) 解説講演付き映画上映会

ウクライナの歴史や文化、そしてウクライナ人に対する理解を深めるために、ウクライナで製作された映画を上映する鑑賞会を開催しました。上映に先立ち、専門家による解説講演も行いました。

<事業実績>

- 映画 火の馬 (1964年制作)
日本語字幕上映
- 解説 東京外国語大学大学院教授
沼野恭子さん
- 日時 2月21日(火) 19:00~21:00
- 会場 三鷹市芸術文化センター 星のホール
- 参加者 184人



(7) ウクライナデー ～三鷹でウクライナを体感！～

ウクライナ特別企画事業の一環として、学校法人杏林学園及び NPO 法人日本ウクライナ友好協会 KRAINY に全面的なご協力をいただき、ウクライナの食・物・文化を市民に向けて紹介するイベント「ウクライナデー」を開催しました。歌やダンスのパフォーマンスに加え、飲食料品の販売、民芸品を作るワークショップの実施、パネル展示等、多彩なプログラムを提供しました。

<事業実績>

日 時 3月5日(日) 11:00～15:00

会 場 杏林大学三鷹キャンパス 松田進勇記念アリーナ
(三鷹市新川 6-20-2)

来場者 約 3,000 人



理事会等の開催実績

1 理事会

(1) 第1回理事会 (2022年5月19日(木) 18:30~19:40)

- 議案第1号 2021年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告について
- 議案第2号 2021年度公益財団法人三鷹国際交流協会決算について
- 議案第3号 2022年度公益財団法人三鷹国際交流協会補正予算について
- 議案第4号 2022年度第1回評議員会(定時)の招集について

(2) 第2回理事会 (2022年6月10日(金) 18:30~19:05)

- 議案第5号 理事長の選定について
- 議案第6号 副理事長の選定及び順序について
- 議案第7号 常務理事の選定について

(3) 第3回理事会 (2022年11月18日(金) 18:30~19:00)

- 議案第8号 2022年度第2回評議員会(臨時)の招集について

(4) 第4回理事会 (2023年3月3日(金) 18:30~19:30)

- 議案第9号 2023年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
- 議案第10号 2023年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
- 議案第11号 基本財産の取崩し及び公益目的保有財産の減額について
- 議案第12号 公益財団法人三鷹国際交流協会職員給与規程の一部改正の専決処分について
- 議案第13号 2022年度第3回評議員会(臨時)の招集について

2 評議員会

(1) 第1回評議員会 (2022年6月3日(金) 18:30~19:50)

議案第1号	2021年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告について
議案第2号	2021年度公益財団法人三鷹国際交流協会決算について
議案第3号	2022年度公益財団法人三鷹国際交流協会補正予算について
議案第4号	評議員の選任について
議案第5号	理事の選任について

(2) 第2回評議員会 (2022年12月8日(木) 決議の省略)

議案第6号	公益財団法人三鷹国際交流協会役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
-------	--

(3) 第3回評議員会 (2023年3月24日(金) 18:30~19:40)

議案第7号	2023年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
議案第8号	2023年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
議案第9号	基本財産の取崩し及び公益目的保有財産の減額について
議案第10号	評議員の選任について

3 監査

監査事項	2021年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告書、決算書及び理事の業務執行について
実施日	2022年5月11日(水) 14:30~16:00
監査結果	適正と認める

4 経営会議

実施日	第1回	9月16日(金)
	第2回	11月18日(金)
	第3回	1月18日(水)

5 各部会等活動報告

(1) イベント部会(一般)	5回
(2) イベント部会(青少年)	4回
(3) 多文化教養部会	2回
(4) サポート・サービス部会	1回
(5) 広報部会	1回
(6) フェスティバル幹事会	6回(うち1回は2021年度に開催)
(7) フェスティバル実行委員会	3回

役員体制（2023年3月31日現在）

【理事】 16人

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	松田 剛明	理事	ステイーブン・エスキルセン
副理事長	坂本 ロビン	理事	川島 鋼太郎
副理事長	伊藤 一美	理事	木村 実季
常務理事	高階 豊彦	理事	山田 優子
理事	石井 章夫	理事	埴村 貴志
理事	石井 義之	理事	ジャン・E・プレゲンス
理事	石坂 和也	理事	本郷 好和
理事	入月 裕樹	理事	山田 恭稔

【監事】 2人

役職名	氏名	役職名	氏名
監事	岩崎 守利	監事	星 雅典

【評議員】 15人

役職名	氏名	役職名	氏名
評議員	伊沢 けい子	評議員	酒井 裕央
評議員	伊勢 誠	評議員	坂本 純一
評議員	上村 和大	評議員	宍戸 治重
評議員	小幡 和仁	評議員	鈴木 紀子
評議員	門田 康一	評議員	中山 圭
評議員	川口 大志	評議員	森木 美恵
評議員	古閑 せい子	評議員	吉沼 徳人
評議員	後藤 伊織		

決 算 書

貸借対照表（2023年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,768,799	4,805,941	△1,037,142
未収金	150,000	150,000	0
流動資産合計	3,918,799	4,955,941	△1,037,142
2 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
現金預金	202,000,000	239,000,000	△37,000,000
基本財産合計	302,000,000	339,000,000	△37,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	20,194,000	19,120,000	1,074,000
特定資産合計	20,194,000	19,120,000	1,074,000
固定資産合計	322,194,000	358,120,000	△35,926,000
資産合計	326,112,799	363,075,941	△36,963,142
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,002,557	2,827,221	△824,664
預り金	441,167	297,123	144,044
流動負債合計	2,443,724	3,124,344	△680,620
2 固定負債			
退職給付引当金	20,194,000	19,120,000	1,074,000
固定負債合計	20,194,000	19,120,000	1,074,000
負債合計	22,637,724	22,244,344	393,380
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	302,000,000	339,000,000	△37,000,000
（うち基本財産への充当額）	(302,000,000)	(339,000,000)	(△37,000,000)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	1,475,075	1,831,597	△356,522
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	303,475,075	340,831,597	△37,356,522
負債及び正味財産合計	326,112,799	363,075,941	△36,963,142

正味財産増減計算書 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,478	5,433	△955
特定資産運用益	382	366	16
受取会費	1,585,500	1,637,500	△52,000
事業収益	994,400	14,000	980,400
受託事業収益	4,584,479	3,959,368	625,111
受取補助金等	12,070,031	9,995,236	2,074,795
受取寄付金	50,000	0	50,000
雑収益	173,545	11,992	161,553
経常収益計（ア）	19,462,815	15,623,895	3,838,920
(2) 経常費用			
事業費	45,716,783	19,815,394	25,901,389
給料手当	12,041,990	5,901,738	6,140,252
契約職員報酬	2,392,240	0	2,392,240
退職給付費用	859,200	626,400	232,800
福利厚生費	2,367,814	1,625,758	742,056
旅費交通費	25,052	0	25,052
通信運搬費	1,048,044	923,756	124,288
賃金	2,302,723	1,757,094	545,629
消耗什器備品費	1,155,440	79,288	1,076,152
消耗品費	876,343	377,012	499,331
修繕費	193,917	250,800	△56,883
印刷製本費	633,411	0	633,411
光熱水料費	1,691,767	1,115,185	576,582
賃借料・使用料	2,948,025	1,479,184	1,468,841
保険料	200,989	14,250	186,739
諸謝金	1,327,016	179,016	1,148,000
支払助成金	105,804	0	105,804
委託費	15,547,008	5,485,913	10,061,095

科 目		当年度	前年度	増減
	管理費	11,102,554	9,977,665	1,124,889
	役員報酬	6,015,999	5,895,875	120,124
	給料手当	1,714,700	1,475,435	239,265
	退職給付費用	214,800	156,600	58,200
	福利厚生費	1,375,115	1,184,132	190,983
	通信運搬費	75,334	59,846	15,488
	消耗什器備品費	288,860	19,822	269,038
	消耗品費	70,565	80,728	△10,163
	修繕費	48,479	62,700	△14,221
	光熱水料費	88,802	58,523	30,279
	賃借料・使用料	494,119	314,797	179,322
	租税公課	16,900	6,350	10,550
	支払負担金	89,100	308,440	△219,340
	支払手数料	37,285	23,640	13,645
	委託費	563,496	309,409	254,087
	雑費	9,000	21,368	△12,368
	経常費用計（イ）	56,819,337	29,793,059	27,026,278
	当期経常増減額（ウ）＝（ア）－（イ）	△37,356,522	△14,169,164	△23,187,358
2	経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
	指定正味財産からの振替額	37,000,000	14,500,000	22,500,000
	経常外収益計	37,000,000	14,500,000	22,500,000
	(2) 経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額（エ）	37,000,000	14,500,000	22,500,000
	当期一般正味財産増減額（オ）＝（ウ）＋（エ）	△356,522	330,836	△687,358
	一般正味財産期首残高（カ）	1,831,597	1,500,761	330,836
	一般正味財産期末残高（キ）＝（オ）＋（カ）	1,475,075	1,831,597	△356,522
II	指定正味財産増減の部			
	一般正味財産への振替額	△37,000,000	△14,500,000	△22,500,000
	当期指定正味財産増減額（ク）	△37,000,000	△14,500,000	△22,500,000
	指定正味財産期首残高（ケ）	339,000,000	353,500,000	△14,500,000
	指定正味財産期末残高（コ）＝（ク）＋（ケ）	302,000,000	339,000,000	△37,000,000
III	正味財産期末残高（サ）＝（キ）＋（コ）	303,475,075	340,831,597	△37,356,522

正味財産増減計算書内訳表 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,478	0	0	4,478
特定資産運用益	382	0	0	382
受取会費	1,585,500	0	0	1,585,500
事業収益	994,400	0	0	994,400
受託事業収益	3,107,798	1,476,681	0	4,584,479
受取補助金等	940,000	27,477	11,102,554	12,070,031
受取寄付金	50,000	0	0	50,000
雑収益	173,545	0	0	173,545
経常収益計（ア）	6,856,103	1,504,158	11,102,554	19,462,815
(2) 経常費用				
事業費	44,212,625	1,504,158	0	45,716,783
給料手当	12,041,990	0	0	12,041,990
契約職員報酬	2,368,318	23,922	0	2,392,240
退職給付費用	859,200	0	0	859,200
福利厚生費	2,364,259	3,555	0	2,367,814
旅費交通費	25,052	0	0	25,052
通信運搬費	1,048,044	0	0	1,048,044
賃金	2,302,723	0	0	2,302,723
消耗什器備品費	1,155,440	0	0	1,155,440
消耗品費	876,343	0	0	876,343
修繕費	193,917	0	0	193,917
印刷製本費	633,411	0	0	633,411
光熱水料費	1,246,694	445,073	0	1,691,767
賃借料・使用料	2,948,025	0	0	2,948,025
保険料	200,989	0	0	200,989
諸謝金	1,327,016	0	0	1,327,016
支払助成金	105,804	0	0	105,804
委託費	14,515,400	1,031,608	0	15,547,008

科 目		公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	管理費	0	0	11,102,554	11,102,554
	役員報酬	0	0	6,015,999	6,015,999
	給料手当	0	0	1,714,700	1,714,700
	退職給付費用	0	0	214,800	214,800
	福利厚生費	0	0	1,375,115	1,375,115
	通信運搬費	0	0	75,334	75,334
	消耗什器備品費	0	0	288,860	288,860
	消耗品費	0	0	70,565	70,565
	修繕費	0	0	48,479	48,479
	光熱水料費	0	0	88,802	88,802
	賃借料・使用料	0	0	494,119	494,119
	租税公課	0	0	16,900	16,900
	支払負担金	0	0	89,100	89,100
	支払手数料	0	0	37,285	37,285
	委託費	0	0	563,496	563,496
	雑費	0	0	9,000	9,000
	経常費用計(イ)	44,212,625	1,504,158	11,102,554	56,819,337
	当期経常増減額(ウ) = (ア) - (イ)	△37,356,522	0	0	△37,356,522
2	経常外増減の部				
	(1) 経常外収益				
	指定正味財産からの振替額	37,000,000	0	0	37,000,000
	経常外収益計	37,000,000	0	0	37,000,000
	(2) 経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額(エ)	37,000,000	0	0	37,000,000
	当期一般正味財産増減額(オ) = (ウ) + (エ)	△356,522	0	0	△356,522
	一般正味財産期首残高(カ)	1,831,597	0	0	1,831,597
	一般正味財産期末残高(キ) = (オ) + (カ)	1,475,075	0	0	1,475,075
II	指定正味財産増減の部				
	一般正味財産への振替額	△37,000,000	0	0	△37,000,000
	当期指定正味財産増減額(ク)	△37,000,000	0	0	△37,000,000
	指定正味財産期首残高(ケ)	339,000,000	0	0	339,000,000
	指定正味財産期末残高(コ) = (ク) + (ケ)	302,000,000	0	0	302,000,000
III	正味財産期末残高(サ) = (キ) + (コ)	303,475,075	0	0	303,475,075

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券のみであり、原価法及び償却原価法（定額法）による。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の期末自己都合退職の要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
満期保有目的の債券	100,000,000	0	0	100,000,000
定期預金	239,000,000	0	37,000,000	202,000,000
小 計	339,000,000	0	37,000,000	302,000,000
特定資産				
財政調整資金	0	1,831,597	1,831,597	0
退職給付引当資産	19,120,000	1,074,000	0	20,194,000
小 計	19,120,000	2,905,597	1,831,597	20,194,000
合 計	358,120,000	2,905,597	38,831,597	322,194,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
満期保有目的の債券	100,000,000	100,000,000	—	—
定期預金	202,000,000	202,000,000	—	—
小 計	302,000,000	302,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	20,194,000	—	—	20,194,000
小 計	20,194,000	—	—	20,194,000
合 計	322,194,000	302,000,000	—	20,194,000

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
ユーロ円債（ノルウェー地方金融公社）	100,000,000	95,863,700	△4,136,300
合 計	100,000,000	95,863,700	△4,136,300

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
三鷹国際交流協会運営費補助金	三鷹市	0	11,130,031	11,130,031	0	—

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常外収益への振替額	
基本財産取崩しによる振替額	37,000,000
合 計	37,000,000

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

財産目録（2023年3月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	預金	普通預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	運転資金として	3,768,799
	未収金	三鷹市	2022年度小中学生児童生徒日本語支援事業業務 2022年度通訳翻訳ボランティア事業	100,000 50,000
流動資産合計				3,918,799
（固定資産）				
基本財産	有価証券	ユーロ円債（ノルウェー地方金融公社） 岡三証券株式会社	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用するための資産	100,000,000
	預金	定期預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用するための資産	202,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	退職金の支払い財源として積み立てている資産	20,194,000
固定資産合計				322,194,000
資産合計				326,112,799
（流動負債）				
	未払金	三鷹市	三鷹国際交流協会運営費補助金返還金	565,569
		三鷹市	三鷹国際交流センター等指定管理料返還金	172,521
		（その他29件）		1,264,467
	預り金		源泉所得税等預り金	441,167
流動負債合計				2,443,724
（固定負債）				
	退職給付引当金	職員	退職金の支払いに備えたもの	20,194,000
固定負債合計				20,194,000
負債合計				22,637,724
正味財産				303,475,075

監 査 報 告 書

公益財団法人三鷹国際交流協会

理事長 松田 剛明 様

私たち監事は、2022年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び関係書類をもとに会計監査を行いました。また、業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務監査を行いました。

その結果、上記関係書類は、会計帳簿の金額と一致し、協会の収支及び財産状況を適正に表示していること、業務の内容についても事業報告書のとおり適正に執行されていること、理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないこと、以上についてこれを認めます。

2023年5月11日

公益財団法人三鷹国際交流協会

監事

岩崎 守和 

監事

星 雅典 

参 考 资 料

《 収支計算書 》

収 支 計 算 書

【1】 事業活動収入の部

勘 定 科 目			予 算 額		
大	中	内 訳	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1		基本財産運用収入	4,000	0	4,000
	1	基本財産受取利息収入	4,000	0	4,000
		1 基本財産受取利息収入	4,000	0	4,000
2		特定資産運用収入	1,000	0	1,000
	1	特定資産運用収入	1,000	0	1,000
		1 退職給付引当金運用収入	1,000	0	1,000
3		会費収入	1,894,000	0	1,894,000
	1	会費収入	1,894,000	0	1,894,000
		1 維持会員会費収入	1,094,000	0	1,094,000
		2 賛助会員会費収入	800,000	0	800,000
4		事業収入	2,105,000	0	2,105,000
	1	講座等参加費収入	2,105,000	0	2,105,000
		1 講座等参加費収入	2,105,000	0	2,105,000
5		受託事業収入	4,757,000	0	4,757,000
	1	受託事業収入	4,757,000	0	4,757,000
		1 三鷹国際交流センター等管理運営受託事業収入	4,607,000	0	4,607,000
		2 通訳翻訳ボランティアサービス受託事業収入	50,000	0	50,000
		3 小中学生学習支援受託事業収入	100,000	0	100,000
6		補助金等収入	11,696,000	0	11,696,000
	1	市補助金収入	11,696,000	0	11,696,000
		1 市補助金収入	11,696,000	0	11,696,000
	2	補助金収入	0	0	0
		1 補助金収入	0	0	0
7		寄付金収入	1,000	0	1,000
	1	寄付金収入	1,000	0	1,000
		1 寄付金収入	1,000	0	1,000
8		雑収入	29,000	0	29,000
	1	雑収入	29,000	0	29,000
		1 コピー使用料	24,000	0	24,000
		2 雑収入	5,000	0	5,000
事業活動収入合計 (A)			20,487,000	0	20,487,000

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位：円)

決算額	差異	収入率 (%)	備 考
4,478	478	112.0	
4,478	478	112.0	
4,478	478	112.0	基本財産の運用利息
382	△618	38.2	
382	△618	38.2	
382	△618	38.2	
1,585,500	△308,500	83.7	
1,585,500	△308,500	83.7	
785,500	△308,500	71.8	一般@3,000円×258口、@1,500円×7口 学生@1,000円×1口
800,000	0	100.0	@50,000円×1口×16団体
994,400	△1,110,600	47.2	
994,400	△1,110,600	47.2	
994,400	△1,110,600	47.2	フェスティバル 466,000円 スキーツアー 346,400円 ことばと文化講座 150,000円 日本語教室 32,000円
4,584,479	△172,521	96.4	
4,584,479	△172,521	96.4	
4,434,479	△172,521	96.3	三鷹国際交流センター等指定管理料収入
50,000	0	100.0	通訳翻訳ボランティア事業受託金
100,000	0	100.0	小中学校児童生徒日本語支援業務受託金
12,070,031	374,031	103.2	
11,130,031	△565,969	95.2	
11,130,031	△565,969	95.2	三鷹国際交流協会運営費補助金
940,000	940,000	—	
940,000	940,000	—	日本財団ウクライナ避難民支援助成金
50,000	49,000	5,000.0	
50,000	49,000	5,000.0	
50,000	49,000	5,000.0	
173,545	144,545	598.4	
173,545	144,545	598.4	
14,030	△9,970	58.5	
159,515	154,515	3,190.3	
19,462,815	△1,024,185	95.0	

【2】 事業活動支出の部

勘 定 科 目			予 算 額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1	事業費		33,869,000	0	33,869,000
	1	人件費	14,724,000	△897,654	13,826,346
		1 人件費	14,724,000	△897,654	13,826,346
		(2) 給料手当	7,796,000	△897,654	6,898,346
		(3) 契約職員報酬	0	2,392,240	2,392,240
		(5) 福利厚生費	1,282,000	169,070	1,451,070
		(9) 賃金	1,210,000	1,092,723	2,302,723
		(24) 委託費	4,436,000	△3,654,033	781,967
	2	国際交流事業費	11,871,000	△2,020,464	9,850,536
		1 ジャパニーズ・イングリッシュラウンジ	19,000	△19,000	0
		(11) 消耗品費	5,000	△5,000	0
		(18) 諸謝金	14,000	△14,000	0
		2 ボランティア企画国際交流事業	117,000	△117,000	0
		(11) 消耗品費	75,000	△75,000	0
		(16) 賃借料・使用料	20,000	△20,000	0
		(17) 保険料	8,000	△8,000	0
		(18) 諸謝金	14,000	△14,000	0
		3 国際交流フェスティバル	10,074,000	△741,097	9,332,903
		(8) 通信運搬費	10,000	△2,632	7,368
		(11) 消耗品費	455,000	△123,499	331,501
		(13) 印刷製本費	250,000	67,500	317,500
		(16) 賃借料・使用料	181,000	△11,518	169,482
		(17) 保険料	200,000	△29,843	170,157
		(18) 諸謝金	450,000	△280,000	170,000
		(24) 委託費	8,528,000	△361,105	8,166,895
		4 国際交流ウォークラリー	51,000	△49,318	1,682
		(11) 消耗品費	35,000	△35,000	0
		(16) 賃借料・使用料	1,000	△1,000	0
		(17) 保険料	5,000	△3,318	1,682
		(18) 諸謝金	10,000	△10,000	0
		5 国際交流スキーツアー	1,323,000	△807,049	515,951
		(7) 旅費交通費	10,000	2,100	12,100

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備考
30,533,186	3,335,814	90.2	
11,329,222	2,497,124	81.9	
11,329,222	2,497,124	81.9	
5,183,189	1,715,157	75.1	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
2,392,240	0	100.0	
1,451,070	0	100.0	
2,302,723	0	100.0	
0	781,967	0.0	契約職員報酬、福利厚生費、賃金へ流用
9,850,536	0	100.0	
0	0	—	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
0	0	—	
0	0	—	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
0	0	—	
0	0	—	
0	0	—	
9,332,903	0	100.0	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
7,368	0	100.0	
331,501	0	100.0	
317,500	0	100.0	
169,482	0	100.0	
170,157	0	100.0	
170,000	0	100.0	
8,166,895	0	100.0	印刷製本費へ流用
1,682	0	100.0	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
0	0	—	
1,682	0	100.0	
0	0	—	
515,951	0	100.0	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
12,100	0	100.0	

勘 定 科 目			予 算 額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
		(11) 消耗品費	50,000	14,271	64,271
		(13) 印刷製本費	0	8,675	8,675
		(16) 賃借料・使用料	1,103,000	△771,970	331,030
		(17) 保険料	20,000	△8,125	11,875
		(18) 諸謝金	140,000	△52,000	88,000
	6	フェアウェルパーティー	287,000	△287,000	0
		(11) 消耗品費	175,000	△175,000	0
		(16) 賃借料・使用料	102,000	△102,000	0
		(18) 諸謝金	10,000	△10,000	0
	3	国際理解事業費	441,000	3,366,191	3,807,191
	1	国際理解講座	90,000	△90,000	0
		(18) 諸謝金	90,000	△90,000	0
	2	子ども国際理解教室	5,000	△5,000	0
		(11) 消耗品費	5,000	△5,000	0
	3	子ども世界の文化体験会	188,000	△65,800	122,200
		(11) 消耗品費	20,000	△20,000	0
		(16) 賃借料・使用料	18,000	△15,800	2,200
		(18) 諸謝金	150,000	△30,000	120,000
	4	ことばと文化講座	158,000	△158,000	0
		(11) 消耗品費	38,000	△38,000	0
		(18) 諸謝金	120,000	△120,000	0
	5	ウクライナ特別企画事業	0	3,684,991	3,684,991
		(8) 通信運搬費	0	40,320	40,320
		(11) 消耗品費	0	198,310	198,310
		(13) 印刷製本費	0	300,310	300,310
		(16) 賃借料・使用料	0	262,040	262,040
		(18) 諸謝金	0	800,000	800,000
		(21) 支払助成金	0	55,804	55,804
		(24) 委託費	0	2,028,207	2,028,207
	4	生活・教育支援事業費	606,000	△60,984	545,016
	1	日常生活相談	21,000	0	21,000
		(8) 通信運搬費	0	11,000	11,000
		(10) 消耗什器備品費	11,000	△11,000	0

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備 考
64,271	0	100.0	
8,675	0	100.0	
331,030	0	100.0	旅費交通費、消耗品費、印刷製本費へ流用
11,875	0	100.0	
88,000	0	100.0	
0	0	—	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
0	0	—	
0	0	—	
3,807,191	0	100.0	
0	0	—	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
0	0	—	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
122,200	0	100.0	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
2,200	0	100.0	
120,000	0	100.0	
0	0	—	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
0	0	—	
3,684,991	0	100.0	
40,320	0	100.0	
198,310	0	100.0	
300,310	0	100.0	
262,040	0	100.0	
800,000	0	100.0	
55,804	0	100.0	
2,028,207	0	100.0	
130,016	415,000	23.9	
11,000	10,000	52.4	
11,000	0	100.0	
0	0	—	通信運搬費へ流用

勘 定 科 目			予 算 額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
		(18) 諸謝金	10,000	0	10,000
	2	通訳・翻訳サービス	55,000	0	55,000
		(8) 通信運搬費	25,000	0	25,000
		(18) 諸謝金	30,000	0	30,000
	3	日本語教室	180,000	△60,984	119,016
		(11) 消耗品費	50,000	△50,000	0
		(18) 諸謝金	120,000	△984	119,016
		(20) 支払負担金	10,000	△10,000	0
	4	日本語ボランティア講習	150,000	0	150,000
		(11) 消耗品費	10,000	0	10,000
		(18) 諸謝金	140,000	0	140,000
	5	子ども教室	150,000	0	150,000
		(11) 消耗品費	100,000	0	100,000
		(18) 諸謝金	40,000	0	40,000
		(20) 支払負担金	10,000	0	10,000
	6	災害発生時支援対策	10,000	0	10,000
		(11) 消耗品費	10,000	0	10,000
	7	LLJ（日本語個人レッスン）活動支援	40,000	0	40,000
		(11) 消耗品費	40,000	0	40,000
	5	広報事業費	1,560,000	△387,089	1,172,911
	1	協会PR事業	50,000	△50,000	0
		(24) 委託費	50,000	△50,000	0
	2	ホームページ運用事業	348,000	0	348,000
		(16) 賃借料・使用料	228,000	0	228,000
		(18) 諸謝金	120,000	0	120,000
	3	会報（ニューズレター）発行事業	1,162,000	△337,089	824,911
		(8) 通信運搬費	1,109,000	△298,232	810,768
		(11) 消耗品費	30,000	△30,000	0
		(13) 印刷製本費	23,000	△8,857	14,143
	6	三鷹国際交流センター等管理運営受託事業費	4,607,000	0	4,607,000
	1	指定管理業務	4,607,000	0	4,607,000
		(15) 光熱水料費	1,485,000	0	1,485,000
		(24) 委託費	3,122,000	0	3,122,000

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備 考
0	10,000	0.0	
0	55,000	0.0	
0	25,000	0.0	
0	30,000	0.0	
119,016	0	100.0	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
119,016	0	100.0	
0	0	—	
0	150,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	140,000	0.0	
0	150,000	0.0	
0	100,000	0.0	
0	40,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	40,000	0.0	
0	40,000	0.0	
931,742	241,169	79.4	
0	0	—	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
0	0	—	
236,796	111,204	68.0	
206,796	21,204	90.7	
30,000	90,000	25.0	
694,946	129,965	84.2	「ウクライナ特別企画事業」へ流用
688,020	122,748	84.9	
0	0	—	
6,926	7,217	49.0	
4,434,479	172,521	96.3	
4,434,479	172,521	96.3	
1,336,557	148,443	90.0	
3,097,922	24,078	99.2	

勘定科目			予算額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
	7	国際活動助成事業費	60,000	0	60,000
	1	ホームステイ助成	10,000	0	10,000
		(21) 支払助成金	10,000	0	10,000
	2	市民団体活動等助成	50,000	0	50,000
		(21) 支払助成金	50,000	0	50,000
2	管理費		26,617,000	0	26,617,000
	1	人件費	16,255,000	626,359	16,881,359
	1	人件費	16,255,000	626,359	16,881,359
		(1) 役員報酬	6,436,000	△420,001	6,015,999
		(2) 給料手当	7,746,000	827,501	8,573,501
		(5) 福利厚生費	2,073,000	218,859	2,291,859
	2	管理運営費	10,362,000	△626,359	9,735,641
	1	管理運営費	10,362,000	△626,359	9,735,641
		(6) 会議費	30,000	0	30,000
		(7) 旅費交通費	20,000	0	20,000
		(8) 通信運搬費	473,000	0	473,000
		(10) 消耗什器備費	2,000,000	△555,700	1,444,300
		(11) 消耗品費	754,000	△70,659	683,341
		(12) 修繕費	381,000	0	381,000
		(15) 光熱水料費	495,000	0	495,000
		(16) 賃借料・使用料	2,565,000	0	2,565,000
		(17) 保険料	140,000	0	140,000
		(18) 諸謝金	10,000	0	10,000
		(19) 租税公課	20,000	0	20,000
		(20) 支払負担金	110,000	0	110,000
		(23) 支払手数料	44,000	0	44,000
		(24) 委託費	3,290,000	0	3,290,000
		(26) 雑費	30,000	0	30,000
事業活動支出合計 (B)			60,486,000	0	60,486,000
事業活動収支差額 (C) = (A) - (B)			△39,999,000	0	△39,999,000

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備考
50,000	10,000	83.3	
0	10,000	0.0	
0	10,000	0.0	
50,000	0	100.0	
50,000	0	100.0	
25,212,151	1,404,849	94.7	
16,881,359	0	100.0	
16,881,359	0	100.0	
6,015,999	0	100.0	給与手当へ流用
8,573,501	0	100.0	
2,291,859	0	100.0	
8,330,792	1,404,849	85.6	
8,330,792	1,404,849	85.6	「人件費」へ流用
0	30,000	0.0	
12,952	7,048	64.8	
376,670	96,330	79.6	
1,444,300	0	100.0	
352,826	330,515	51.6	
242,396	138,604	63.6	
444,012	50,988	89.7	
2,470,596	94,404	96.3	
17,275	122,725	12.3	
0	10,000	0.0	
16,900	3,100	84.5	
89,100	20,900	81.0	
37,285	6,715	84.7	
2,817,480	472,520	85.6	
9,000	21,000	30.0	
55,745,337	4,740,663	92.2	
△36,282,522	—	—	

【3】 投資活動収入の部

勘 定 科 目		予 算 額		
大	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1	基本財産取崩収入	41,089,000	△1,832,000	39,257,000
	1 基本財産取崩収入	41,089,000	△1,832,000	39,257,000
2	特定資産取崩収入	0	1,832,000	1,832,000
	1 財政調整資金積立資産取崩収入	0	1,832,000	1,832,000
投資活動収入合計（D）		41,089,000	0	41,089,000

【4】 投資活動支出の部

勘 定 科 目			予 算 額		
大	中	小科目	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1	特定資産取得支出		1,090,000	1,832,000	2,922,000
	1	退職給付引当資産取得支出	1,090,000	0	1,090,000
	2	財政調整資金積立資産取得支出	0	1,832,000	1,832,000
投資活動支出合計（E）			1,090,000	1,832,000	2,922,000
投資活動収支差額（F）＝（D）－（E）			39,999,000	△1,832,000	38,167,000

当期収支差額（G）＝（C）＋（F）			
前期繰越収支差額（H）	0	1,832,000	1,832,000
次期繰越収支差額（I）＝（G）＋（H）			

(単位：円)

決算額	差異	収入率 (%)	備考
37,000,000	△2,257,000	94.3	
37,000,000	△2,257,000	94.3	
1,831,597	△403	99.98	
1,831,597	△403	99.98	
38,831,597	△2,257,403	—	

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備考
2,905,597	16,403	99.4	
1,074,000	16,000	98.5	
1,831,597	403	99.98	
2,905,597	16,403	99.4	
35,926,000	2,241,000	—	

(単位：円)

△356,522			
1,831,597	403	99.98	
1,475,075			

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、現金、預金、未収金、未払金及び預り金としている。

なお、当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	4,805,941	3,768,799
未収金	150,000	150,000
合 計	4,955,941	3,918,799
未払金	2,827,221	2,002,557
預り金	297,123	441,167
合 計	3,124,344	2,443,724
次期繰越収支差額	1,831,597	1,475,075

公益財団法人三鷹国際交流協会

住 所 東京都三鷹市下連雀三丁目 30 番 12 号

T E L 0422-43-7812

F A X 0422-43-9966

E - m a i l mishop@mishop.jp

U R L <https://www.mishop.jp/>